

REGENSBURG

レーゲンスブルク便り

文と写真: 吉村美佳(レーゲンスブルク在住)

第2回配信 2015. **6** 月号

朝日出版社

〒101-0065 東京都千代田区西神田3-3-5 TEL: 03-3263-3321
[URL] <http://www.asahipress.com>



マイ・ドゥルトゥ(市民祭)

マイ・ドゥルトゥ Mai Dult

マイ・ドゥルトゥは、ドゥルトゥ広場 (Dult) で5月 (Mai) に2週間強開催される市民祭。ミュンヘンのオクトーバーフェストに相当するものです。8月にも同様の秋祭り (Herbst Dult) が行われます。多少性格や頻度の変更されるものの、歴史は10世紀にまでさかのぼるとは、さすが歴史ある街。

移動式遊園地とビアホール、パンやチーズを売るお店、香辛料や食器や帽子などを売るお店、子供が本物の馬に乗ることが出来るコーナーもあります。曜日や時間帯によっては、民族衣装を来た人もたくさん。



木の棒に刺した魚をあぶり焼きにしたもの。サバやマスが日本人の心をくすぐる



ドゥルトゥに向かう3人組

入園料はかからず、アトラクションは、大人1回4ユーロ程度。

1リットルのビールが9ユーロ弱。家族デー、レディースデー、民族衣装デーなどもある。

今年は、天候に恵まれ、史上最高の盛り上がりが見込まれている。お出掛けの際には、盗難や酔っぱらいにご用心！

マイボック Maibock

ボックビアというの、アルコールの高い（6.5%以上）ビールで、古く15世紀にはニーダーザクセンの町インベックから輸入されていた。バイエルン州の修道院が、こぞって製造を開始したのは、栄養価も高い上、復活祭前の、食事の節制と祝宴の自粛が行われるこの時期に、人々に喜びをもたらすから。

レーゲンスブルク最古の醸造所は、やはり修道院でもあったシュピタル（1226年～）。このピアガーデンに、ある5月の土曜日の午後、出掛けてみた。

マイボックを注文してみた。ヘレスという種類と見た目が同じで、内心がっかりしたが、モルツのまろや

かな口当たりで、ぐいぐいと飲みやすい。

ここで飲めるのは、「期間限定 樽から入れたシュピタルのマイボック0.5L」。普段家庭で飲むボックは、0.33Lの小瓶に入っているの、アルコール度6.9%と言っても、0.5L入りのヘレス（5.2%）と結果的にアルコール分量はあまり変わらない。



樽から入れたマイボック。ピアガーデンで大聖堂を眺めながら…。

白アスパラの季節



市場の白アスパラガス

オランダソースでいただく

ドイツでアスパラと言えば、白アスパラ。4月になり、夜の気温が10～12度になると収穫が始まり、聖ヨハネスの日（6月24日）まで収穫される。収穫時期の制限は、翌年の生産に影響を及ぼさないように、との配慮から。日本での筍のように、季節の味として、欠かせないもの。

白い黄金といわれるこの野菜は、土から顔を出すに紫がかり、価値が下がるので、土盛りをし、フویلをかぶせて育てる。芽が土の表面から顔を出す前に、手作業で収穫される。収穫後は、機械にかけて、太さごとに分別され、長さを22センチに切り揃える。

太くてまっすぐな1級品から、細い2級品、曲がったものや折れたもの、皮を剥かないでもいいベイビーアスパラなど、お財布の中身や料理に合わせて選べる。

白アスパラは、皮をしっかりと取り除き、砂糖と塩、バターを入れたたっぷりの水で皮と共に茹で、茹で汁から美味しいスープを作る。

茹で立てにバターを乗せて、茹でたジャガイモと一緒に食べるのも手軽だし、マリネにして、冷えたアスパラも味が沁み込んで美味しい。

歴史ある薬局が多い訳

レーゲンスブルクは、神聖ローマ帝国の首都に相当する街であり、度々帝国議会が行われるようになると、皇帝・伯爵・侯爵が、召使いたちを従えて、この街に滞在した。

帝国議会の会場となった旧市庁舎。その近くには、酒場が出来たり、向かいには、ドイツ最初の喫茶店が出来たり（1686年）。帝国議会のおかげで、人や物が集まる大都市となった。世界中の最高の薬（薬草）も集まり、同時に植物学も発達した。

当時、一番良い薬を持っていたエレファンテン薬局は、20世紀の終わりに幕を閉じたものの、1259年創業のエンゲル薬局（家賃の高騰を理由に一旦1998年12月から4ヶ月間閉店）、1517年創業のモーレン薬局、1610年創業のアドラー薬局は今でも現役。

この街に、歴史ある薬局が多いのには、実は理由があった。

ちなみにドイツで現存する最古の薬局は、トリアーにあるリューベン薬局（創業1241年）だそうだ。



エンゲル薬局の内部



モーレン薬局の外観

隣(写真右)のカメリッテン修道院の秘蔵の万能薬を売っている



アドラー薬局

昔ながらの薬棚と引き出し